



世界都市大阪を実現します。

大阪は、文化、歴史、技術など様々な魅力を持っています。

こうした大阪の魅力を更に高め、世界都市大阪を実現するための戦略を推進します。





「大阪・関西万博」、「G20サミット」の成功に向け、政府一体で取り組みます。

- ●2025年国際博覧会において、大阪・日本が誇る様々な先端技術を活用して、 各国の課題の解決に向けた取り組みを加速させ、「世界都市大阪」の実現に向け、取り組みます。
- ●日本初となる各国首脳会議「G20サミット」開催において、 大阪の魅力を世界に発信する契機となるよう、政府と一体となり取り組みます。



世界都市として OSAKAブランド を構築し、世界展開します。

- ●大阪ブランド委員会を設立し、大阪の国際的なブランド戦略を構築します。大阪の技術・食・歴史・文化などの魅力を総合的に プロデュースし、大阪の商品・サービス等を世界に展開します。
- ●大阪らしい品格を持った都市景観をグランドデザインし、 大阪に「緑・水・街」の一体的な景観を創出。都市空間としての 機能性・快適性を向上させ、都市魅力を高める施策を推進します。
- ICTや環境技術を駆使し、再生可能エネルギーの活用や、 蓄電システムによる電力の有効利用など、環境配慮型都市を目指します。
- 容積率の緩和による土地利用の促進や、海路・空路の戦略的物流拠点の拡大整備などを通じて、大阪への投資を呼び込みます。
- MICE (国際機関・企業・学会等が行う国際会議・展示会等)の 誘致を通じて、世界各国とのネットワークを構築し、新しいビジネスや イノベーションの機会を呼び込みます。

世界をリードする産業をつくります。

- ●重粒子線治療等をはじめとするがん治療の最先端施設の整備を推進し、 がん治療の分野を中心に、世界一の医療拠点を整備します。
- ●うめきた2期開発などの都心部、夢洲を始めとする大阪湾ベイエリアなどにおいて、 国家戦略特区の活用、産学官の協働機能の強化、スタートアップ支援の拡充などを通じて、 世界で一番企業が活動しやすい環境を整備し、世界で戦えるイノベーション都市を実現します。
- ●「健康・医療」、「環境・エネルギー」、「ICT」分野における産業クラスターを形成するため、 規制改革や研究開発、人材育成等の成長戦略を推進します。
- 大阪から「第四次産業革命」を主導するために、AI(人口知能)やロボットなど新しい市場の創出と生産性の革命に取り組みます。





災害から人命と都市を守ります。

南海トラフ地震の発生の可能性が高まる中、徹底した災害対策を推進します。 世界都市大阪を実現するためには、安全・安心を守るための基盤の強化 が必要です。国際情勢の変化や、地震等の大規模災害などへの対応として、 国土強靭化、治安・テロ対策を進めます。

国土強靭化を推進します。

- ●災害に強い都市づくりを進めるために、 南海トラフ巨大地震への津波浸水対策工事、 防潮堤の液状化対策など、社会資本整備や 防災・減災に戦略的に取り組みます。
- ●災害避難所としての小中学校、 高校等の空調設備の導入、備蓄物資の拡充など 避難所機能の強化を図ります。
- 災害復旧の迅速化のための地籍調査の推進等を進めます。

安全対策を強化します。

●世界で一番安全な都市に向けて、治安・テロ対策の強化、 ICTを活用したサイバーセキュリティの強化を通じて、 都市の安全を守ります。





世界都市にふさわしい交通網を整備します。



- ●リニア新幹線の大阪への早期着工を、財政投融資等を活用し実現します。
- ●北陸新幹線の大阪への延伸を早期に実現します。さらに大阪の南北軸を強化するため 関西国際空港までの延伸(関空新幹線)の実現を目指します。
- ●関西国際空港のLCC拠点化の拡大、阪神港全体の港湾機能の強化、大型クルーズ船誘致に向けた 港湾整備など、アジアの国際拠点都市としてのゲートウェイ機能を強化します。
- ビッグデータを活用した都市交通の最適化、大型バス駐車場の整備推進など、インバウンド戦略としてのインフラ整備を推進します。
- 大阪都市再生環状道路など、道路交通網のミッシングリンクの解消を進めます。
- 大阪市営地下鉄と私鉄との相互乗入れによる利便性向上を推進します。



都市の歴史・文化を守ります。

- ●百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録を目指します。
- 大阪の町並みや芸術・文化、地域に根付いた歴史的建造物などを、 都市魅力を高める景観資源、次世代に引き継ぐ貴重な財産として保存・活用し、 歴史と伝統あふれる地域社会をつくります。



子育で教育 先進都市 を目指します。

- ●学校給食費の無償化。
- ●子供医療費助成制度の拡充(18才)。
- ●地下鉄から「子ども運賃」の無料化を目指します。
- ●働く場所で幼児を預けられる企業内保育施設の設置を 推進し、子どものそばで働ける環境を整備します。
- ●認定こども園の拡充、保育士賃金の改善、育児相談・ 保育園探しをサポートする保育コンシェルジュの設置等 を通じて、待機児童の解消を図り、保育の質を高めます。
- ●虐待等相談に対応する子ども相談センターの機能拡充、 不登校児童相談窓口の設置等を通じて、 教育・生活環境の改善・充実を図るなど、 子どもたちの学力・人間力の向上を目指します。



女性が働きやすく、高齢者が暮らしやすい環境を整備します。

- ●女性が結婚・出産・育児のライフステージに応じた多様な働き方ができ、 子どもや家族のそばで仕事できるよう、在宅ワーク・テレワーク、フレックスタイムの 拡大を通じて、働き方改革を推進します。潜在有資格者の現場復帰・再就労を支援します。
- ●介護離職ゼロを目指し、介護基盤を強化します。 介護人材の確保と離職防止のため、待遇改善を図ります。
- 高齢者が、介護が必要になっても、住み慣れた地域や住まいで尊厳ある自立した生活を送ることができるよう、 質の高い保健医療・福祉サービスを確保するため、将来にわたって安定した介護保険制度の推進を図ります。
- 公営住宅、公共スペースの開放、空き家バンク創設による空き家の利活用を通じ、地域の子どもから高齢者まで 集える場を創出し、街の再生、地域コミュニティの醸成、ボランティアネットワークの構築を図ります。

若い世代の 進学・就労を 応援します。

- ●学びたい意欲のある若者が進学できるようにするために、国と連携し「奨学金無利子化」と「給付型奨学金の創設」を目指します。
- 就職ミスマッチの解消を図るため、若者と企業の 交流の場を促進し、学生が企業の現場を経験できる 「有償インターンシップ制度」の拡充を図ります。
- 若者の就労を支援するジョブカフェ機能を拡充し、 企業情報や就職説明会の情報提供や研修・企業実習機能を 備えた「総合就活支援センター」の設置を目指します。







大阪府支部連合会

〒541-0046 大阪市中央区平野町1-7-1 堺筋高橋ビル4階

TEL: 06-6233-5150 FAX: 06-6233-5155

http://www.osaka-jimin.jp



このパンフレットは、政党の自由な政治活動であって、選挙期間中でも自由に配付できます。